

● 足に伝わる泥の感触にドキドキ！

6月26日、柏原の水田で「お米づくり体験教室」が開かれ、参加した49名の子ども達は初めての田植えに挑戦しました。今後は、秋の収穫の時期に、脱穀、籾摺りなどを体験します。



● 笹井地区土地改良組合が解散



6月18日、笹井地区土地改良組合の解散総会が行われました。この組合は、市営土地改良事業のスタートと同時に設立され、すべての事務処理が完了したため解散しました。

狭山の今昔物語 Vol.3
- 奥州道交差点 -

入間川に架かる新富士見橋を渡り、日高市方面へ向かって1kmほど先の奥州道交差点は、狭山市街と狭山工業団地の結節点です。昭和40年には、近隣に狭山高校 現在の狭山緑陽高校が開校、46年からは工業団地の造りが始まりました。



道路の完成後、飛躍的に人口が増加しました。昭和40年



現在の交差点、畑や田んぼは姿を消し、住宅が広がっています。

さやまの教育

元気な

さやまっ子



子どもの育ちを応援 地域子ども教室

異なる年齢の集団で遊ぶ「放課後クラブ」、さまざまな体験ができる「週末教室」、安心して安全な「居場所づくり」の三つの形で地域の大人が子ども達の育ちを応援している地域子ども教室。今年も、教室自慢のプログラム企画や狭山工業高校文化祭スタンプラリーなどの広域事業を行う予定です。



綜研化学㈱の協力で開催した「太陽電池づくりに挑戦しよう」

また、お手伝いをしてくれるボランティア、スタッフを募集しています。詳しくは社会教育課のホームページをご覧ください。

義援金募金活動

「教育センターでALTと英語で遊ぼう！」

6月4日、教育センターで本市の語学指導助手(ALT)、英語活動支援員(AT)が中心となって、東日本大震災の義援金を募るための活動「ALTと英語で遊ぼう！」が、市内小学校児童、保護者、教職員など400名近くの参加者を迎えて開催されました。



参加した子ども達は、ALTと英語で積極的にコミュニケーションをとりながら、楽しい時間を過ごし、集まった義援金76,722円は、日本赤十字社を通じて被災地へ送られました。

問合せ教育センターへ 2956 2299

今年秋から体育館の耐震補強に全力

今年度は、狭山台中学校の校舎とともに、柏原・奥富・堀兼小学校の体育館の耐震補強工事を行います。体育館は、側面の補強や屋根、内部の改修を含む耐震補強を行い、26年度には全小・中学校の体育館が耐震補強される予定です。

避難所としても利用する体育館の安心・安全を確保するための工事に、ご協力をお願いします。

● 色とりどりのあじさいに囲まれて



韓国の伝統音楽と踊り「サムルノリ」



6月19日、新狭山の中原公園で「あじさい祭り」と国際交流の集い」が行われました。

当日、ステージでは幼稚園や小・中学校などの発表、模擬店では外国の料理などが、そして、会場となった中原公園の周囲には色とりどりのあじさいが咲きほこり、来場者は、目や耳、舌であじさいや国際交流を楽しみました。

● 狭山市駅に「Emio狭山市」がオープン

6月8日、狭山市駅に新しい商業施設「Emio狭山市」がオープンし、スーパーマーケットやスイーツ、惣菜店、カフェ、ベーカリー、ファッション雑貨、書籍など19の店舗が開店しました。



狭山市駅にもう一つの新しい顔が誕生しました

ひとまち写真館

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

● まごころ昼食会でおもてなし



市内に避難している45世帯116名の皆さんが参加

6月26日、農村環境改善センターで「第2回まごころ昼食会」が開催されました。参加者は、3種類のカレーと里芋コロッケの昼食や落語、笑いヨガなどで、ひとときの心安らく時間を過ごしました。

● 小さな命を病気や事故から守る

6月26日、社会福祉会館で「幼児安全法短期講習会」が開かれました。

20名の参加者は、小児や乳児に適した一時救命処置の手順や方法などについて、真剣に学んでいました。



バス旅行ではマイクは必需品

カラオケの醍醐味は、何といてもストレスの発散です。仲間も増えるし、好きな歌を人前で発表もできます。新曲に挑戦することで、張り合いも持てます。好きな歌で賞までもらえれば、こんなにうれしいことはありません。これからも、みんなで楽しく発表会や旅行などを続けていきたいと思っています。この秋には、サンパーク奥富で15周年記念歌謡祭を開催します。ぜひ、お越しください。問合せ市乃川麻衣さんへ

2958 5705

Hello ハロー仲間たち Vol.358

あじさい 紫陽花カラオケ愛好会

紫陽花カラオケ愛好会は、定年後の楽しみや生きがい作りにと、歌の好きな仲間が集まり、平成9年にスタートしました。現在、60歳代を中心に31名の会員で、富士見集会所を舞台に楽しく活動しています。目指しているのは、カラオケ大会での入賞。そのため、月3回の練習年2回春と秋に発表会を開催しているほか、さまざまな大会に参加しています。新しい曲にもいち早く取り組み、発表会の課題曲は常に新曲を選んでいきます。もちろん、バス旅行や親睦会も行い、カラオケ三昧を楽しんでいます。